

## 研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<p>＜研究課題名＞</p> <p>「Asthma-COPD Overlap Syndrome (ACOS)の診断及び重症度に関係する血清バイオマーカーの探索」の追加解析（後ろ向き研究）</p>
<p>＜研究機関・研究責任者名＞</p> <p>日本大学医学部内科学系呼吸器内科学分野（附属板橋病院呼吸器内科）・教授（部長）権 寧博</p>
<p>＜研究期間＞</p> <p>機関の長の初回許可日                      ～                      2028年3月31日</p>
<p>＜対象となる方＞</p> <p>2013年3月から2016年5月の期間に日本大学医学部附属板橋病院呼吸器内科で、または2015年4月から2015年11月の期間に静岡県立総合病院で気管支喘息またはCOPDと診断され、「Asthma-COPD Overlap Syndrome (ACOS)の診断及び重症度に関係する血清バイオマーカーの探索」に参加された方</p>
<p>＜研究の目的＞</p> <p>ご提供いただいた血液を用いて、喘息とCOPDの特徴を併せ持つ asthma-COPD overlap syndrome (ACOS) を診断したり、重症度を予測する血液中の新たな指標（バイオマーカー）を調べます。</p>
<p>＜研究の方法＞</p> <p>血液をもちいて、バイオマーカーを測定し、カルテから得られた病歴、画像検査、血液検査、生理検査（呼吸機能検査など）の情報と比較検討します。</p> <p>本研究で得られた匿名化データおよび血液の一部は、外部研究機関で解析を依頼する場合があります。</p> <p>※これらの機関では、提供された匿名化データ・検体を、本研究目的の範囲内でのみ使用し、第三者への提供は行いません。</p>
<p>＜研究に用いる試料・情報の項目＞</p> <p>血液の一部、検査データ、診療記録を利用します。検査データや診療記録は電子カルテから収集します。同意が得られない場合はご連絡いただければ、データを使用しないよう処理いたします。解析終了・公表後の除外については、統計的・実務的に困難な場合があります。</p>
<p>＜外部への試料・情報の提供の方法＞</p> <p>血液や個別の情報について、個人がわからないように匿名化、データについては匿名化してかつロックをかけて厳重な梱包の下で送付します。</p>
<p>＜試料・情報の提供を開始する予定日と、提供を行う機関およびその長の氏名＞</p> <p>提供開始予定日：機関の長の初回許可日～ 研究終了まで</p> <p>静岡県立総合病院 呼吸器内科（副院長） 白井 敏博</p>

<研究を実施する機関組織>

日本大学医学部内科学系呼吸器内科学分野  
静岡県立総合病院 呼吸器内科

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部（東京都板橋区大谷口上町 30-1）  
内科学系呼吸器内科学分野 権 寧博  
電話 03-3972-8111 内線：(医局) 2401

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方